



2026年 2月18日  
第154号

# JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一  
編集 情宣 担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

## 過半数代表者選挙 開票作業を恣意的に見せない!?

現在、各事業場では過半数代表者選挙の真っただ中ですが、昨年の過半数代表者選挙では各事業場でおこなわれる開票作業が「見えない」「不透明」という声が続出しました。今年はどうでしょうか？また、なぜ見せないのでしょうか？

過半数代表者は、休日出勤を含む時間外労働の限度を決める「36協定」の締結や職場の安全衛生管理を労使でチェックする安全衛生委員会の労働者側委員の選定など重要な立場であり、法令に基づいて各事業場で1名を労働者の代表として選出します。そのため労働者間の話し合いなどで選出しても構いません。しかし、JR東日本では「公平・公正を期すため」という理由で、会社が選出手続きの権限をにぎっています。この時点で公平性に欠ける気がします。最近では「あくまでも中立的な立場」として「選出事務を行う者」を会社が指定し、開票作業もこの選出事務を行う者が担っています。

## 開票方法は現場判断！ 現場からの不満の声 団体交渉で問い質す

現場からの不満や疑問の声を受け、JR東労組横浜地本は1月22日、横浜支社と団体交渉をおこないました。

組合	会社
開票作業で、背中を向けられ、開票場所（会議室等）に入れないなど透明性が確保できていない箇所がある。	開票作業に誤りがない事が最優先なので各箇所で開票方法や立会い場所などを判断している。

しかし、現場では…



中には入れないんですか？

入り口から見るぶんにはいい。  
責任者でちゃんとやっているから。

社員の代表を決める開票ですから  
オープンに見てもらわなければならないのでは？

中に入ると（カウンターが）カチカチうるさい。「数」がわかつちゃうじゃん。

また、別の現場では…

支社から言われているのは立ち合いを求められたら認める。

票数は本人から求められたら「総数」は伝える。

すなわち一つの職場の票数は教えないことになる。

中に入ってもいいが、数を数えられたら困るので、相当離れてもらう。

（あちこちで不正があることは）知らない。

候補者1人に対して1人は中に入っているが、票がわかるのは困る。

外から見るぶんには構わない。

横浜支社では各区所の票数はお知らせしないと決まったから、

自分のところだけお知らせは出来ない。確認してこの判断でいくつもり。



これじゃ何も見えないよ…  
何で票数がわかると困るんだ？



これって本当に「現場の判断」!?! これって本当に「民主的な手続き」!?!  
開票作業をオープンにし、公平で公正な労働者代表の選出を求める!